

### 三洋の電解水技術▶

## 「新型インフルにも効果」

三洋電機と群馬県衛生環境研究所は18日、同社の空気清浄機に採用されている電解水技術「ウイルススウォッシュャー」に、水道水を電気分解して活性酸素を発生させ、ウイルスの感染力を99%以上低下させる効果があることを確認したと発表した。実験で確認したと発表し、同社によると、ワタチンを使わない工業的技術を電解分解した水に10

**感染力99%低下  
空気清浄機などに採用**

分間接触させ、その後の感染力の変化を計測した。同社は家庭用の空気清浄機や加湿器だけでなく、映画館や学校など大空間向けの空間清浄システムにもウイルススウォッシュャーを搭載している。今後、新型インフルの流行が懸念される冬季に向け、関連製品の販売増につなげていきたい考えだ。

## 電解水技術に抑制効果 三洋確認

三洋電機は18日、群馬県衛生環境研究所との共同研究で、同社製の空気清浄機などに活用している電解水技術に、新型インフルエンザ（豚インフルエンザ）の感染力をなくす効果があることを確認したと発表した。工業技術で新型インフルエンザの抑制効果を確認したのは世界で初めて。

空気清浄機では水道水を電気分解して作る電解水を

### 新型インフル

霧状にして空気中に放出するなどして除菌している。

今回は、感染者から採取し、培養したウイルスを、電解水に10分間接触させる実験を実施し、ウイルスの感染力を通常よりも99%以上抑える効果があることを確認したという。電解水内に含まれる活性酸素が、ウイルスの感染に必要なたんぱく質を分解し、感染力を抑えるという。

## 新型インフルの感染力 空気清浄機で99%抑制

三洋電機は18日、群馬県衛生環境研究所との共同実験で、同社の空気清浄機に用いている電解水が新型インフルエンザウイルスの感染力を99%抑制する効果があることを確認したと発表した。ウイルスをめぐっては、より毒性が強いとされる鳥インフルエンザウイルスについてシャープ、パナソニック電工、ダイキン工業が各社の空気清浄機の技術に除去効果があることを確認したと既に発表している。三洋によると、医薬品ではない工業技術で新型インフルエンザを抑制する実証データを得たのは世界初という。【岩崎誠】

実験は同研究所内で実施。新型インフルエンザの患者から採取したウイルスに、三洋の空気清浄機で水道水を電気分解して得られる電解水を混ぜて10分間置いたところ、混合前の状態に比べ、ウイルス

など使用  
電機を  
三洋電  
機を  
電解水

の感染力が99%減少したという。

電解水を利用した技術は三洋が「ウイルススウォッシュャー」と名づけ、06年からウイルスや花粉の抑制機能がある空気清浄機などに搭載している。

ウイルスをめぐっては、シャープの除菌イオン「プラスマクラスター」、パナソニック電工の電気を帯びた水「ナノイー」、ダイキン工業の「ストリーマ放電」の各技術が、鳥インフルエンザを抑制する効果があると実験で確認している。新型インフルの実証データで一番乗りは三洋は今秋以降、業務用の商品を中心に新型インフル抑制効果をアピールする方針だ。